

## ＜電子くじの仕組みについて＞

電子くじは、公平に落札者が決定するよう、プログラムで自動的にくじを実施するものです。  
 入札書・見積書の提出時に入力していただいた「くじ番号」と「入札書提出日時のミリ秒(3桁)」の  
 二つの合算値をもとに、落札者を決定します。

くじは以下の方法でプログラムが実施します。

- ① くじ対象者に対し、入札書の提出順に0からの「順序番号」を割り当てます。
- ② くじ対象者が入力した「くじ番号」と「入札書提出日時のミリ秒(3桁)」を全て合算し、「合算値の合計」を求めます。
- ③ 「合算値の合計」をくじ対象者数で除算し「余り」を求めます。
- ④ 「余り」と「順序番号」が同一の業者を当選者とします。

		4社応札したうち、最低金額である応札業者が2者(A社、D社)であった場合			
入札時の情報	商号または名称	A社	B社	C社	D社
	入札書提出順	1	2	3	4
	入札金額	100万	110万	115万	100万
	くじ番号	111	123	333	234
	入札書提出日時のミリ秒	058	231	570	209
	①順序番号	0	/	/	1

②合算値の合計	612	←A社とB社のくじ番号と入札書提出日時のミリ秒の合計 $111+58+234+209 = \underline{612}$
③余り	0	←「合算数値」÷同札者数(2者:A社とD社)で得られる余り $612 \div 2 = \text{商 } 306 \text{ 余り } \underline{0}$
④当選者	A社	←余りと同じ順序番号をもつ応札業者